

教材（デジタルコンテンツ）の構造および再生環境 作品名スマホに潜む危険ースマートフォンを安全に活用するために

再生環境

プレゼンテーションソフト「パワーポイント」を活用
どのバージョンでも対応できますが、リンクの設定をしているので新しいバージョンの方が操作のスピードが速くなります。

教材の構造

デジタル教材（パワーポイントスライド 5つのファイル）

パワーポイントの「中心プレゼン」のファイルを開いてからスタートします。

基本的には中心プレゼン（スライド21枚）で説明していきながら、4つのリンク先（リンク1～4）で詳細説明していきます。

中心プレゼンのスライド4枚目、15枚目、16枚目、17枚目の画面はリンクが可能な画面となっています。

詳細のすべてを見る場合は右上のリンクをクリックします。

個別に見る場合は

写真（スライドの4、15、16枚目）

項目（スライドの17枚目）をクリックすると個別指定のスライドになります。

中心プレゼンに戻りたい場合はリンク先のスライドの右上の back をクリックすると中心プレゼンのスライドに戻ります。

リンク先をそのままクリックしていくと終了し、中央プレゼンに戻ります。

デジタル教材（パワーポイント 5つのファイル） スライド数合計 82枚

1 中心プレゼン（スライド21枚）

リンク1 スマートフォンでできること（スライド13枚）

リンク2 スマホに潜む危険（スライド15枚）

リンク3 スマートフォンを安全に活用するために（スライド16枚）

リンク4 安全設定（スライド17枚）

授業時間や受講生との習熟度に対応するために、リンク先を4つ設定しました。

リンク先は、必要に応じて活用するようにしています。

※ 次のスライドに行くときは、写真やイラストをクリックするとリンクするので、写真とイラスト以外の場所でクリックします。